

2012年6月4日

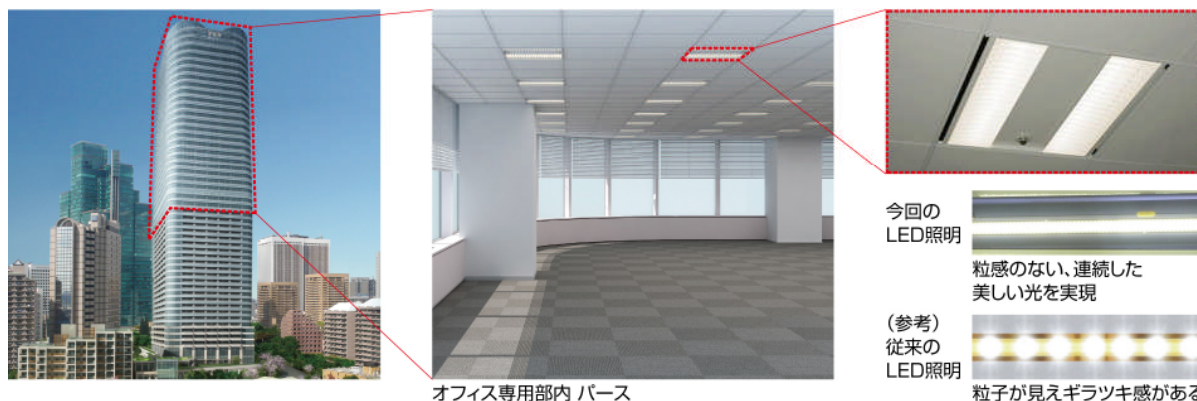
報道関係各位

森ビル株式会社

省エネ型「LED 照明器具」を開発
柔らかく高い質感の光と約 52%の大幅な消費電力削減を実現
8月竣工の「アークヒルズ 仙石山森タワー」で初採用

森ビル株式会社は、このたび、光の柔らかさや高い質感を持ちながら、さらに消費電力を約 52%(※1)削減できる省エネ型「LED 照明器具」を開発、2012 年 8 月に竣工する「アークヒルズ 仙石山森タワー」のオフィス専有部で初採用いたしました。

アークヒルズ 仙石山森タワー
2012年8月竣工予定



◆LED 独特のギラツキ感やまぶしさをなくしたうえで、約 52%の消費電力を削減

昨今のオフィスビルでは、省エネ・省 CO2 の観点から LED 照明の採用が増加しています。しかし、従来の蛍光灯器具と比べると、LED 独特のギラツキ感やまぶしさが残ってしまうことが、オフィス専有部における採用時の課題となっておりました。そこで当社では、自社オフィスの実験場「MORI WORKING LAB」での実証実験を重ね、新技術を導入して光源を点形から線形に変更しました。さらにカバー部の透光性を改良することで、光の柔らかさや高い質感(Ra84、4000K)を持ちつつ、最高水準の省エネ性能を持った LED 照明器具を開発いたしました。同照明器具は、当社独自開発の「フォレストシーリングシステム」(次頁参照)にラインナップとして加えております。この照明器具を使用することで、一般的なグリッド照明と比較して約 52%(※1)の消費電力を削減することが可能です。

※1 昼光センサーを利用し、700lx に照度設定した場合

◆既存のグリッド天井にも大掛かりな改修工事なしで交換可能

従来の蛍光灯タイプの「フォレストシーリングシステム」の照明からユニット交換のみで LED 照明への変更が可能で、交換に伴って付帯工事(スプリンクラー・ダクト・非常灯・感知器などの取り外し、復旧工事)もなく、容易にオフィスの LED 化を実現することができます。なお、従来からオプションとして用意していた「アクリルカバー」や「パラボラルーバー」等、様々なアクセサリも本 LED 照明にも装着することが可能です。



【本件に関するお問合せ先】

森ビル株式会社 広報室 深野、秋田

TEL : 03-6406-6606

FAX : 03-6406-9306

E-mail : koho@mori.co.jp

（参考）森ビルのオフィス建材開発と「フォレストシーリングシステム」

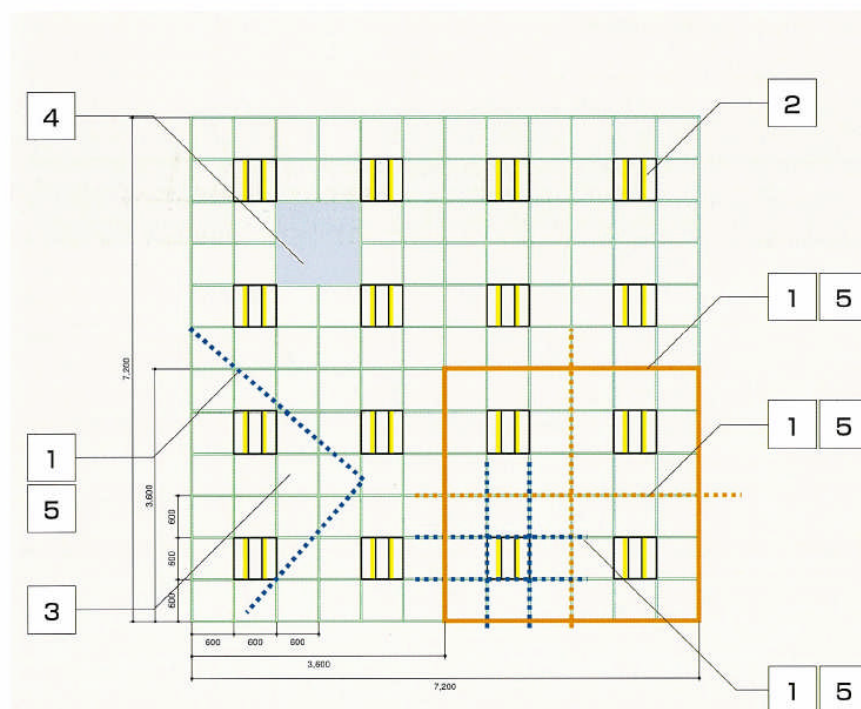
当社では 30 年以上に及ぶ内装請負工事の経験により、外資系企業をはじめとする最先端のオフィス環境を求めるテナント企業のニーズに応えるために、自ら内装建材の開発を行ってきました。

2000 年に、日本で初めて大型のオフィスビル向けに開発したグリッド型天井システム「フォレストシーリングシステム」は、今やオフィスビルの標準的な天井仕様になっています。このシステムは、従来日本で主流であった「ライン型」システム天井に替わるもので、主に欧米で用いられている「グリッド型システム」を採用しているのが特徴です。これにより、照明器具や天井ボードの変更が容易になり、かつ、個室や会議室を作る際の間仕切り位置が自由に設定できるようになりました。



FOREST
CEILING SYSTEM
フォレストシーリングシステム
(グリッド型システム天井)

森ビルオフィスのスタンダードとして採用しているグリッド型システム天井。内装工事におけるフレキシビリティ・省資源化・コストパフォーマンス・デザイン性を高めます。（2000 年 10 月販売開始）



- 1.間仕切り位置制約なし
- 2.照明器具移動選択可能
- 3.天井板選択可能
- 4.点検口不要
- 5.間仕切り撤去後の
天井補修・交換不要

フォレストシーリングシステムの特徴

建材に関するお問い合わせ：森ビル株式会社 建物コンサルティング部 TEL：03-6406-6690